

ボールバルブマニホールド使用方法

(ルームエアコンの場合)

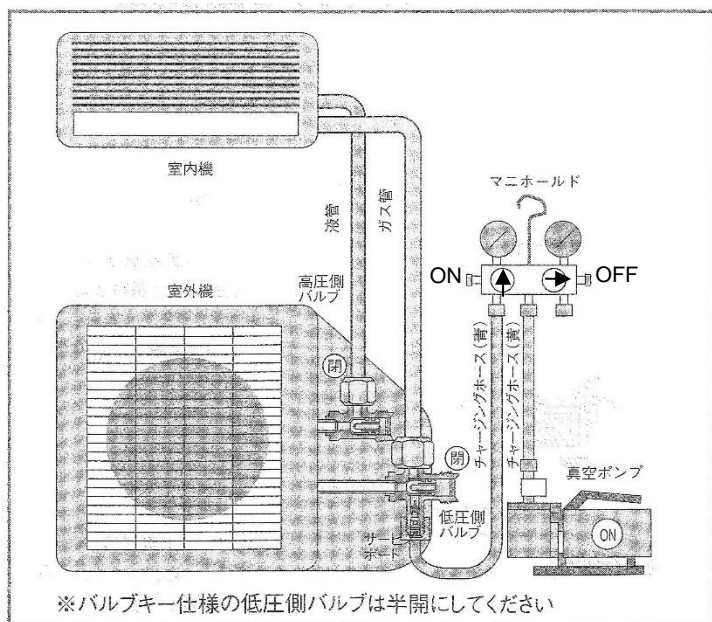
真空引き時の使い方

- ① マニホールドとチャージングホース、真空ポンプを図のように室外機の低圧側サービスポートと接続します。
- ② 真空ポンプの電源を入れ、マニホールドのゲージ圧が -0.100MPa になるのを確認し、15 分以上真空ポンプを運転します。
- ③ マニホールドの低圧側(LO)バルブを OFF にして、真空ポンプの電源を切り気密テストを行います。
- ④ 5 分以上放置し、低圧側(LO)ゲージが動かないことを確認します。(もし動くようなことがあれば漏れの可能性があります。)
- ⑤ チャージングホースを室外機の低圧側サービスポートから取り外します。
- ⑥ 室外機の低圧・高圧側バルブを開けて冷媒を配管内に通して終了です。

冷媒充填時の使い方

- ① マニホールドとチャージングホースを図のように低圧側サービスポートに接続します。マニホールドのバルブは OFF にしておいて下さい。
- ② ボンベとスケール(はかり)を用意し、図のように接続し、チャージングホース内をパージ(真空引き)します。
- ③ スケールの目盛を「ゼロ」にしてボンベ、マニホールドのバルブを図のように明け、ガスチャージを開始します。
- ④ スケールの目盛りとマニホールドのゲージ圧を見ながら規定量を充填します。
* 寒い時や、最後まで入らない時は冷房運転をしてエアコン本体に冷媒を吸引させます。
- ⑤ 規定量が入ったら、マニホール、ボンベの順にバルブを閉め、チャージングホースを低圧バルブから外します。

真空引き時



冷媒充填時

